



## 久居駅東口に新名所が誕生



銅像除幕式では、「榊原・湯の瀬太鼓」や特別編成のコーラス隊による「ああ忠犬ハチ公よ」の披露もありました。

ひでさぶろう

## 上野英三郎博士とハチ公の銅像

平成24年10月20日(土)、「上野英三郎博士とハチの銅像を建てる会」が中心となり、久居元町出身でハチ公の飼主・上野英三郎農学博士とハチ公が一对となった全国初の銅像を、近鉄久居駅東口に隣接する緑の風公園へ建立しました。除幕式には、ハチ公のふるさと秋田県大館市から小畑元市長や、ハチ公の銅像で有名な東京都渋谷区から浅川和憲企画部長ほか、多数の来賓の方々がお祝いに訪れました。今後、久居地域の新たな名所として、地域振興や観光振興に活かされることが期待されています。



### シンポジウムも開催されました

午後のシンポジウムでは、久居総合福祉会館へ会場を移して、「日本初の像を語る～お帰りなさい博士、ハチ公」と題した銅像建立記念シンポジウムが開催されました。小畑元大館市長、浅川和憲渋谷区企画部長、前葉泰幸津市長、塩沢昌東京大学大学院教授、一ノ瀬正樹東京大学大学院教授がパネリストとして出席したパネルディスカッションでは、上野博士の功績やハチ公との絆、大館市・渋谷区でのお話、これからの交流についてなど、さまざまな意見が出されました。

問い合わせ

久居総合支所地域振興課(☎255-8803)



## 久居地域で活躍している人たち

# 久居音楽祭実行委員会

久居地域の活性化のために活躍している「人」にスポットを当てて、紹介するコーナーです。第10回目は、久居音楽祭実行委員長の山崎俊彦さんにお話を伺いました。



**第16回 ひさい音楽祭**  
日時:1月20日(日)13時～(12時30分開場)  
場所:久居市民会館  
入場:無料

### 今年のひさい音楽祭の見どころは？

オープニングの久居地域3中学校吹奏楽部約90名による合同演奏、そして、フィナーレを飾る大合唱が見どころとなっています。フィナーレの大合唱は、フェスティバルオーケストラの伴奏で、会場の皆さんと出演者全員が「ふるさと」「翼をください」を歌います。また、ひさい音楽祭は、合唱、器楽(ギター・マンドリンなど)重奏・重唱、時には大正琴アンサンブルなど様々なジャンルの音楽を楽しめることが大きな特徴となっています。

### 運営にあたって苦労していることは？

ジャンルが多く、出演者も多いため、舞台転換や、控室の確保に苦労しています。音楽祭当日の午前中から、舞台転換のリハーサルを行うなど、スムーズな進行ができるように努めています。

### 今後、取り組んでいきたいことは？

ここ数年、久居地域以外の団体の出演も増えてきています。今後、より多くの団体に参加していただき、いろんなジャンルの音楽が楽しめるという現在の形態を充実させていきたいと思っています。



問い合わせ 久居音楽祭実行委員会(久居総合支所 地域振興課内 ☎255-8812)

## 久居地域再発見

### 津市指定文化財 こつくり 木造城址(木造町)



国道23号中勢バイパス・木造立体交差点近くの田んぼのまん中に、こんもりとした築山つみやまがあります。ここが木造城址です。木造城は、1366(正平21)年北畠権大納言しゅうへい顕能の三男きたばたけ顕俊が築城しました。顕俊は木造氏と改め、初代城主として辺り一帯を支配しました。現在の城址は1528(享禄元)年、7代城主・木造俊茂としげが古城の北300mに新たに築き、1584(天正12)年城を明け渡すまでの56年間使われました。

城は伊勢街道に近い交通の要所に位置し、平城形式で築かれていました。周囲には沼などの低湿地が広がり、防御がしやすい構造となっていました。

城下町では定期的な「市」が立ち、人と物資の交流が行われていました。

問い合わせ  
久居総合支所地域振興課(☎255-8803)







# インタビューの“わ”

## 染織グループ「しおり」



かたぎぬ かたびら はかま すおう ほうえ か や  
 る肩衣や帷子・袴・素襖の他、法衣・蚊帳などに用いられて  
 いました。江戸時代には上級品が津藩の名産品として、幕  
 府の献上品や諸大名への進物品とされていました。江戸  
 時代、安政年間になると「御用緞子」の生産減少がはじま  
 り、明治期半ばを過ぎると消滅の道をたどることになりまし  
 た。当時の生地がほとんど残っていないことから、幻といわ  
 れていましたが、平成20年、探し続けていた肩衣を当会会  
 員が発見し、平成21年には三重県有形文化財(工芸品)  
 に指定されました。これを機に、「津緞子」はよみがえりつ  
 つあります。

### どのようなグループ ですか？

平成9年、戸木公民館で「手織り講座」としてスタートし、平成12年に自主グループとなりました。平成18年から、埋蔵文化財センター久居分室(久居元町)に拠点を移して活動しています。現在、会員は18人、毎月・第1水曜日に、講師の星合孝香先生を招いて講座を行っています。糸は天然染料で染めることにこだわり、郷土の織物「伊勢木綿」「津緞子」の保存と伝承を目指し活動を続けています。昨年5月には岩田川久画廊(東丸之内)で作品展も行いました。

### 「津緞子」とは？

「津緞子」は、江戸時代から明治時代にかけて、現在の安濃町において生産された緞子織物のことをいいます。通気性に優れていることから、夏物衣料に適しており、武士の公服であ

### これからの 活動は？

良いもの、きちんとしたものを後世に残し、次の世代に技を伝えたいと思います。そのためにも、自分たちがもっと上手になることです。そして地域活動にも取り組んでいきたいと思っています。まずは、地域の人に「津緞子」を知っていただくことです。若い方で、興味のある方は、お気軽に、講座日に見学に来てください。

問い合わせ 染織グループ「しおり」  
 代表 林 美津子さん(☎255-5141)

## 街角 ウオッチ

## 緑の風公園内の花壇 (久居新町)

近鉄久居駅の東側にある「緑の風公園」には、芝生広場やベンチなどの休憩施設があり、地域の皆さんにご利用いただいています。公園内にある花壇は、ボランティアの皆さんにより管理され、四季を通じて鮮やかな色の花を咲かせています。これらの花は、公園を利用する地域の皆さんの目を楽しませるとともに、通勤・通学時等に、久居駅を利用する方々の心を和ませていることと思います。公園を利用するときは、花壇の花々の美しさもお楽しみください。

問い合わせ  
 津南工事事務所 (☎254-5350)



# 久居地域の 1～3月 主な催し物

この冬、久居地域で開催される主なイベントを紹介しま  
す。ご家族そろってお出掛けください。  
(※主催者の都合により変更される場合があります。)



## 節分豆まき 千手院賢明寺

日時：2月3日(日) 15時～、19時～  
場所：千手院賢明寺境内(久居元町)  
内容：福豆・福餅まきに、ゴーちゃんやシロモチくんも  
やって来ます。甘酒のふるまい、お楽しみくじ等もあります。



問い合わせ 千手観音奉賛会 稲葉さん(☎080-6967-9487)

## 野邊野神社

日時：2月3日(日) 19時～  
場所：野邊野神社境内(久居二ノ町)  
内容：豆まき、福菓子まき等。誰でも気軽に  
参加できます。



問い合わせ 野邊野神社(☎255-2768)

## 涅槃図開帳

### 林性寺

期間：3月14日(木)～16日(土)  
時間：8時～18時  
場所：林性寺(榊原町)  
内容：縦3.4m、横2.58mと、大  
変大きな室町時代の涅槃図で、  
涅槃図としては珍しい猫が描かれ  
ています。

問い合わせ  
林性寺(☎252-0405)

### 蓮蔵寺

期間：3月14日(木)～22日(金)  
時間：8時～18時  
場所：蓮蔵寺(戸木町)  
内容：涅槃図の他に、熊野観心  
十界曼荼羅・十二天尊図も同  
時公開されます。

問い合わせ  
蓮蔵寺(☎255-3346)

## 湯立て神事

期間：2月11日(月・祝)10時～12時  
場所：射山神社(榊原町)  
内容：温泉水と長命水を沸騰させ  
たものにクマザサを浸し、参拝者に  
湯を振り掛け、無病息  
災、家内安  
全を願う伝  
統行事です。



問い合わせ 射山神社(☎252-1024)

## 榊原温泉のお雛さま

期間：2月11日(月・祝)～3月3日(日)  
“恋のひと言”を募集し、優秀な方を記念婚式に  
ご招待。  
会場：協賛旅館・射山神社ほか(榊原町)  
主な催し物：記念婚式(3月3日)、射山神社  
ほかの協力施設でスタンプラリー、詳細はホーム  
ページ (<http://www.sakakibaraonsen.gr.jp>)  
を参照。または、下記へお問い合わせください。



問い合わせ 榊原温泉振興協会(☎252-0017)

## 総合支所から

### 久居地域の古い写真を募集

ひさい地域だよりに掲載する久居地域の古い写真を  
探しています。古い町並みや、建築物、風景、行事など、  
カラー、モノクロ、素材や内容は問いません。市民の皆様の  
「とっておきの1枚」がありましたら、下記までご連絡く  
ださい。(提供いただいた写真が必ず採用されるとは限り  
ません。)

問い合わせ 久居総合支所地域振興課(☎255-8803)

## 編集後記

昨年10月、久居駅東口に「上野英三郎博士とハチ公の  
銅像」が市民をはじめとする有志の皆さんの力で建立されまし  
た。久居地域の新名所として、今後、ますます盛り上がってい  
くことを期待しています。博士と再会できたハチ公は、とても嬉し  
そうです。皆様にとっても、今年一年が素晴らしい年になること  
を願っています。

ひさい地域だより  
年4回発行

編集・発行：津市久居総合支所地域振興課 〒514-1192 津市久居東鷹跡町246  
☎255-8803 Fax256-7666 E-mail:255-8812@city.tsu.lg.jp